



# THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO KITA

c/o TOKYO YMCA 2-2-20 TOYO KOTO-KU TOKYO 135-0016, JAPAN Tel.03-3615-5562  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS. CHARTERED 1980



2020年 3月 No.471

Jennifer Jones (オーストラリア) 国際会長主題:

「Building today for a better tomorrow」 [より良い明日のために今日を築く]

田中博之 (東京多摩みなみ) アジア太平洋地域会長主題: 「Action!」 [アクション!]

山田敏明 (十勝) 東日本区理事主題: 「Innovation with courage, action with heart!」 [勇氣ある変革、愛ある行動!]

金丸満雄 (東京ひがし) 関東東部部長主題: 「“紡ぐ”」 ワイズのこころ

金 秀男 東京北クラブ会長主題: 「大いなる挑戦—クラブ40周年に向けて」

会長; 金 秀男 副会長; 松島良樹 書記; 村杉一榮 会計; 磯部幸子 担当主事; 小松康広

### 今月の聖句

ヨハネによる福音書 1章 5節

『光は暗闇の中で輝いている。暗闇は光を理解しなかった。』

小松康広担当主事 選

### 第588回 3月例会プログラム《BF/メネット》 中止

日時 2020年3月17日(火) 13:00~15:00

会場 日本基督教団浅草教会 台東区西浅草3-4-5

受付 辰馬行男会員

卓話「台風19号被災地(長野)支援活動報告及び現況報告」

東京YMCA 会員部・コミュニティセンター統括

中里 敦様

ハッピーバースデー

9日 山根一毅 11日 篠沢忠彦

ウェディング・アニバーサリー

20日 金 秀男・聖愛

### 『東京北クラブ報告』

#### 1. 第一例会プログラム

①第589回 2020年4月21日(火) (LT)

卓話・卓題「未定」

②第590回 2020年5月19日(火) (EF/JEF)

卓話・卓題「未定」

#### 2. 報告及び協議事

①2月22日(土) 陽春の集い 東陽町センター12:00~

コロナウイルスの関係で中止

②3月7日(土) リビーチャリティーコンサート

コロナウイルスの関係で中止

③3月19日(木) オール東陽町親睦会 18:30~21:00

場所: 東京YMCA 東陽町センター1階YMCAホール

コロナウイルスの影響を受けて延期する。

④4月19日(日) 清泉女子大学ガーデンパーティー

⑤第23回東日本区大会 2020年6月6日(土)、7日(日)

会場ホテル日航ノースランド帯広 JR帯広駅裏横

ホストクラブ: 十勝クラブ協力クラブ: 北海道部各クラブ

申し込みは個人でする事とした。

### 『第587回2月例会報告』 磯部成文会員

日時: 2020年2月18日(水) 13:00~14:45

場所: 日本基督教団浅草教会 教育館

本日の例会は村杉さんの司会によって、開会点鐘、ワイズソング、聖書・お祈り、ゲスト・ビジターの紹介、清泉YMCAの卓話が行われ、ニコニコ一言とお茶のひとつ、YMCAニュース、ハッピーバースデー、ニコニコ発表、YMCAの歌、松島さんの閉会点鐘で閉会となりました。

本日の卓話は、「2019年清泉YMCA活動報告」と題して、露崎和奏代表、綾部このみ副代表のお二人によって、若さハツラツ写真が次々登場するパソコンの画面を開いてお話してくださいました。6月; 栃木YMCAのチャリティーランはじめて参加、障害者と一緒に行ったことは、どんなことがあってもガンバローの気持ち養えた、友達もできて、みんなで食べた宇都宮餃子がおいしかった。8月; APAY 東山荘に多くの参加者が、清泉YMCAは6人が参加。初めの3日間はコースのみで社会問題を英語で話すことができた。渋谷で観光、ドンキホーテにも、17か国が集まり“まなび”だらけでした。9月; SSP(Student Summer Program) 神戸学生青少年センターでは、



自分自身の周りの問題点 Identityをテーマに、父親像についてなど。牧師を招いて聖書研究 北海道、熊本YMCAとも交流、自身について考えることができた。SSPを終えて思った

2月在籍者		2月出席者		2月出席率	BF等ポイント	ニコニコボックス	
会 員	11名	会 員	7名	64%	2月分	2月分	
広義会員	3名	広義会員	1名		切手		0g
合 計	14名	メネット	0名	メイクアップ 名 月修正出席率 %	現金	0円	本年度累計 63,500円
		ビジター	名		本年度累計	切手	
		ゲスト	2名		現金	22,000円	
		合 計	10名				

ことは、全国の学生 YMCA との交流、自己開示できること、主体性の大切さを知る機会になった2月；日中韓平和フォーラム（中止）後半は、はじめて全委員と会うことができた、このみの誕生日サプライズ、冬ゼミと続き卓話を閉じられました。現在清泉 YMCA は1、2年生合わせて20人で活動しているとのことです。

出席者：磯部・幸子、金、小松、辰馬、松島、村杉、羽田  
清泉 YMCA：露崎和奏（新代表）、綾部このみ（副代表）

### 随筆

### 金 秀男 会長

何とか古希を無事に迎えることができたものの、体力はもとより記憶力と思考力の低下に驚いている。趣味の読書をするにも目の疲れがひどく、以前のように長く続けられない。このままだと日々の生活を営むに必要な心身の健康を保てないのではと少々不安に駆られている。さて、変形性膝関節症のためスポーツができなくなって久しいが、東京の街並み見学を兼ねたウォーキングで最低限の健康体力・知力を維持していけそうである。健康補助食品の宣伝がテレビCMの大きな位置を占めるようになって久しいが、飲み食い大好き人間にとっては、やはり日々の飲食で必要な栄養を取るのが一番であろう。一時期日本で韓国のマッコリという伝統酒が大変な人気になり、日本の大手酒造メーカーまで参入し、乳酸菌が豊富で、ろ過していないので米や小麦の栄養価がそのまま残っており、抗がん物質がビールやワインの25倍含まれているとの報道でも話題になったことを思い起こす。乳酸菌といえど今や日本で身近な存在になった発酵食品のキムチがある。にんにくの成分であるアリシンがアリナミンのもとになっていることだけを見ても、唐辛子のカプサイシンも加わったキムチの効能が想像できるであろう。牛豚の内臓を調理して「ホルモン」（ほるもの＝すてるもの）と呼んで食していたものが、今では健康料理としてもはやされているのを見るに、にんにく臭いといじめられた経験を持つ者としては、毎晩キムチを肴に一献傾けながら、最悪と言われる日韓関係のため息をついている結構健康な自分を発見する。

### 随筆「新型コロナウイルス」が蔓延 篠澤忠彦会員

近頃のニュースは、連日新型コロナウイルスで持ち切りでそれが日に日に加熱し、最早他人事ではなくなってきた。きっかけは、このウイルスによる新型肺炎が、原因不明だった昨年12月の段階でその危険性を強く主張した中国の眼科医が、なんとその肺炎で亡くなられたという衝撃的なニュースが朝日新聞一面トップに出たことだ。眼科医でウイルスの専門医でないとはいえ少なくともその危険に気づいた医師が罹患して亡くなったことは尋常ではない。この眼科医が主張した当初、流言飛語で人々を惑わす者として処罰されたそうだが本当にお気の毒な事だった。新型肺炎に対する予防方法は、唯一、罹患者と接触しないことだけだが、潜伏期間中でも罹患から感染するという事なので、拡大防止は勿論、根絶に至っては絶望的な感がある。感染源は、蛇かコウモリではないかとされているが、このウイルスを征服する確実な療法はいまだに発表されていない。今日現在（20年2月23日）、このウイルスに感染した人は中国を中心に世界中で約77,000人（その内死者2,442人）、その中で日本は773人（内死者24人）。我が国の感染源は中国を経由して横浜港に入港したクルーズ船（船名：ダイヤモンド・プリンセス、船籍：イギリス、運航当事国：アメリカ）とされ、乗務員・乗客

約3,700人のうち635人が入院の指示を受けたとのことだ。この事態を重視したWHO（世界保健機関）は、1ヶ月の期限つきで、命と健康を守るため「緊急事態宣言」を発令した。一日も早い極め付きの予防薬や根治薬が世に出ることを期待したい。

### ++ 清泉YMCA 便り ++ 露崎和奏さん ++ ++ ++ ++

2月15日16日はYMCA 東山荘にて、「学生YMCA 合同報告会 冬ゼミ」が開催されました。全国から21人が集まり、今年度を振り返り次年度のプログラムのあり方について話し合い、熱い意志やその後の考えを共有しました。

2.3月の活動がなくなったものが多かったのですが、このように仲間が集まることができ、語り合える自分の居場所があることに気づくことができました。翌月は新生入生にYMCAの良さや自分が経験してきたことを伝え、この繋がりを大きくしていきたいと思えます。ガーデンパーティーが清泉女子大学で4月19日に開催されますので、もしよろしければ足をお運びください。清泉YMCAは展示会と唐揚げを販売する予定です。

### \*\* 興望館便り \*\* \*\* \*\* \*\* 萱村竜馬さん \*\* \*\* \*

青年の自立と興望館

オーストラリアからひとりやって来て、6か月間の住み込みボランティア活動をする18歳のカイエン君。沓掛学荘を出て自立に向けて苦勞している19歳のA君。ふたりの青年はこの3月からルームメイトとして墨田区での生活をスタートします。ともに多くの人の世話になり、たくさん力を借りて、目には見えにくいけれどじっくりと成長を遂げるはず。生きることの喜びと明日への希望。コロナウイルスで漂う自粛ムードに新鮮な風を吹き込んでくれました。

### YyYyYyYyYyYyYyYyYMCAニュース YyYyYyYyYyYyYyYyYy

1. 2月15日、台風19号被災地支援として、「リフレッシュ・デイキャンプ in 長野」を清泉女学院大学・短期大学上野キャンパスを会場に実施し、被災した子どもたち5名とその家族が参加した。東京YMCAのボランティアリーダー、職員その他、山梨YMCAや社会福祉法人賛育会からも応援があった。また、東日本大震災復興支援として、ぐんまYMCAと協力し、3月7日に「YMCAふくしまキッズスキークラブ」を開催する予定。すでに定員40名を越える申し込みがある。

### 2. 今後の主な行事日程

- ・第30回チャリティーゴルフ大会  
4月16日（PGM総成カントリークラブ）
- ・東日本地区YMCA役員研修会  
4月18日（山手センター）  
テーマ：「YMCAにおける公民連携事業について」
- ・第24回高石ともやバン格拉デシュ奨学基金  
チャリティーコンサート  
4月25日（日本基督教団浅草教会）

（小松康広担当主事）

yYy